

9月12日(火)は、O l i v e代表の松山秀子を本校に招いて、縄瀬小家庭教育学級第3回講座環境教育「整理収納」の講義が開催されました。

講義は、松山さんの「何のために片付けたいのですか？今、気になっている所はどこですか？」の問いかけから始まり、物を「A気に入っている、よく使う物」「B必要ではあるが、たまにしか使わない物」「Cあまり使っていない物」「Dたぶん使わない、そのうち処分する物」に区別し、「CとDを何とかしましょう」と教えてくださいました。その際、大切なことは、「現状を把握すること(全てを出して見て確認する)」「一気に片付けない(小さな物から・1か所から・狭い所から)」などの整理収納のポイントも教えていただきました。

講義の中では『生活が変わると物も変わる』『立てる収納』『台ふきんは、キッチンペーパーを代用』『生活とは、まとめること』『生活をまとめると物に執着しなくなり、新しく生まれ変わる』などの数々の名言が印象に残った講義でもありました。

参加者からは「収納箱を買うことばかり考えていました。今すぐ帰って片付けたくくなりました！」や「まずは、小さな所から実践してみようと思います。」「そんなに頑張り過ぎなくてもいいと言ってもらえたので、少し気が楽になりました。」「とても分かりやすく、楽しくお話していただき、早速帰ったら少しずつ出来ることからしてみようと思いました。また機会があれば、松山さんの講義を受けたいです。」などの感想があり、とても充実した家庭教育学級となりました。

